

新海底配水管からの給水を開始、さらなる安定給水へ

～浦戸諸島の海底配水管本復旧工事（野々島・寒風沢工区）～

1. 推進工法により災害に強い水道へ

本工事は、泥水式推進工法により海底の岩盤層にトンネルを形成し、その中に配水用ポリエチレンパイプを布設するもので、海底トンネル・配水管ともに高い耐震性を有し、地震災害や津波による水道管への被害を防止するものです。

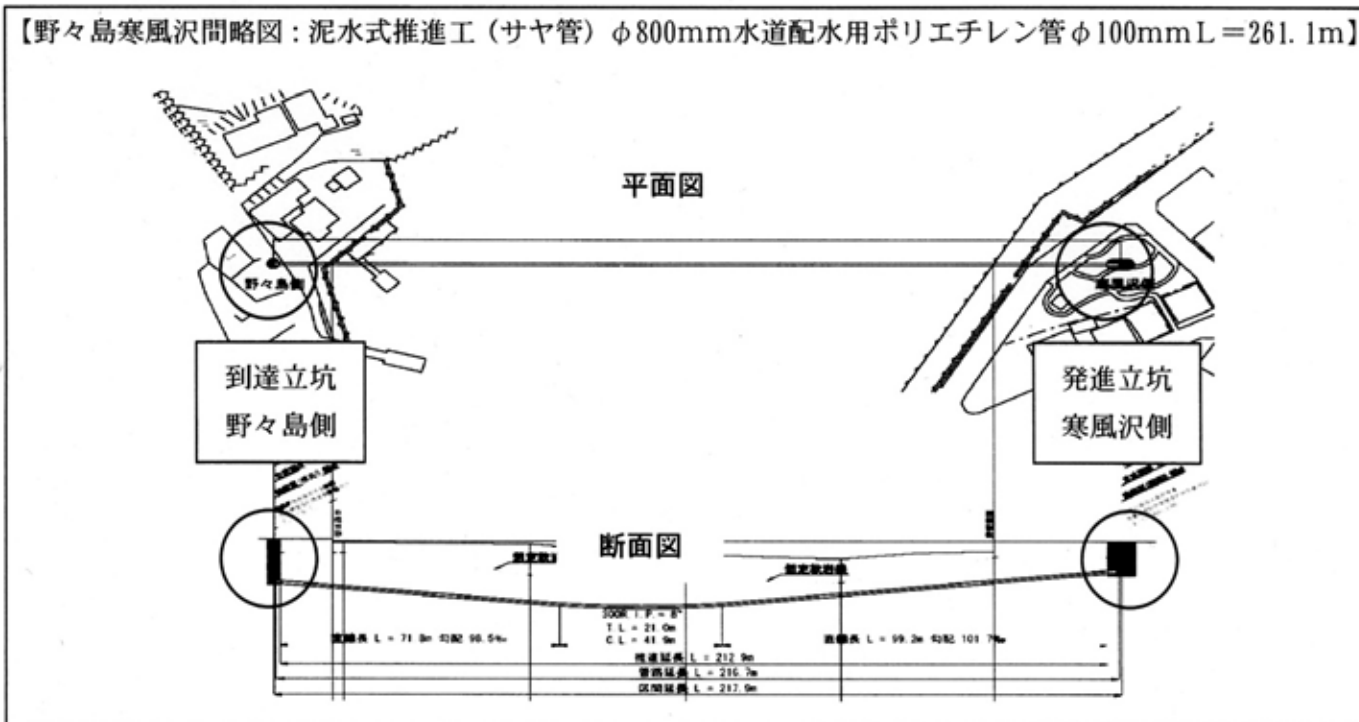
2. 新海底配水管布設完了・竣工間近

12月19日海底部・島陸上部の管布設完了と同時に試験通水を開始し、翌20日に水圧テスト、水質検査により安全を確認。21日に既設管との接続工事を行い新海底配水管からの給水を開始いたしました。今後、舗装復旧を行い、工事を完了する見込みです。

3. 工事の名称・概要

○災害復旧工事（配-68） 野々島～寒風沢間

・口径 100mm ・施工延長 261.1m ・工期 平成 25 年 1 月 18 日まで



※石浜～野々島間もまもなく布設完了となります。

災害復旧工事（配-66） 石浜～野々島間

・口径 150mm ・施工延長 485.7m ・工期 平成 25 年 1 月 31 日まで